（別添様式 1）

創薬ナビ申込書

申込日		令和　　年　　月　　日	
相談者情報	フリガナ	セイ	メイ
	氏　　名	姓	名
	所属機関名		
	所属部署		
	役職		
	郵便番号 住所	〒	
	TEL E-mail		
	開催方式の希望	□WEB 会議（オンライン） □対面（　　） （オンラインを原則としていますが、対面を希望の場合は、東京（日本橋）、大阪（本町）のいずれをご希望か（　）内にご記載ください。）	
研究課題		アルツハイマー病の新規治療薬の創出	
対象疾患		アルツハイマー病	
研究の背景と現状		APP Tg マウスにおいてシングルセル RNA シークエンスを実施し、神経細胞にてβアミロイドβの蓄積に関与する新規な遺伝子 X を同定した。この遺伝子 X の発現を siRNA で抑制すると、βアミロイドの蓄積が有意に抑制され、APP Tg マウスの記憶力の低下が抑制された。当該遺伝子 X の発現や活性を抑制する化合物を見いだせば、ヒトのアルツハイマー病の抑制に寄与できる可能性が考えられる。 そこで、βアミロイドを発現させた細胞を用いて、遺伝子 X の発現を抑制する化合物を取得する目的で、既存薬ライブラリーを用いた HTS を実施し、医薬品 X を得た。ドラッグリポジショニングの観点から開発できる可能性もあると考えるが、医薬品 X をリード化合物として合成展開し、より薬効が高く、安全な化合物取得も目指したい。 なお、APP Tg マウスを用いる in vivo 実験系を有しており、また当該遺伝子 X の発現調節機構を解析中である。	

2025.12

相談内容	● 相談事項 1　医薬品 X をリード化合物とした化合物展開から、創薬展開に至ることの妥当性、留意点について ・・・・・ ● 相談事項 2　先行品に対する差別化、優位性の観点について ・・・・・ ● 相談事項 3　in vivo 病態モデルでの薬効評価実施前に確認すべき事項について ・・・・・
特許出願状況	既に特許出願をしている場合は、その内容について記載してください。また、特許出願を行っていない場合、今後、特許出願を行うにあたって問題となる先行特許が存在しないか、把握している範囲で記載してください。
論文発表、学会発表	
企業との連携状況	ご相談の創薬シーズに関して企業と共同研究等を実施している場合（過去に実施分を含む）、連携状況を記載ください。
備考	その他、研究内容等について、特記すべき事項等があれば記載してください。
参考文献 1. 2. 3.	関連文献を以下に記載し、PDF ファイル（他者に提供可能なものに限る）で送付してください。 ジャーナルによって規定が異なりますので、著作権譲渡に関する規定をご確認の上、他者に提供可能なものに限り送付してください。

創薬ナビ（無料相談事業）をどちらでお知りになりましたか。プルダウン選択願います。	
	ア）AMED ホームページやメールマガジンを見て
	イ）過去に相談した経験から
	ウ）学術集会等でのポスターまたはチラシを見て
	エ）大学内に掲示されたポスターを見て
	オ）研究者等からの紹介によって
	カ）その他

注）　提出する際には、青文字の記載例と緑色吹き出しの説明文を削除してください。

※AMED 職員は守秘義務を負っており、知り得た事項に係る秘密情報を、発表、公開、漏洩又は利用することはありませんので、可能な限り具体的なデータをお示しください。

（注意）

1. 記入欄に記入事項の全てを記入できないときは、その欄に「別添（　）のとおり」と記入し別添を添付してください。申込書の総枚数は５枚程度を目安としてください。
2. 研究の背景、研究の状況、相談内容について記載できる範囲で具体的かつ簡潔に記載してください。
3. 選択項目のあるものについては、適切なものを選択してください。複数の項目に該当する場合は、それら全てについて選択してください。